

(別紙4(2))

事業所名 グループホームもみじ

目標達成計画

作成日: 令和 2年 3月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		自立支援介護を実践できる	<ul style="list-style-type: none">・自立支援介護について理解できる・利用者本人による自己決定ができる環境整備・日常生活を通して利用者のADLの維持、向上を図る・本人が介護を要する状態であっても自己の役割を実感してもらえる	<ul style="list-style-type: none">・自立支援介護について学ぶ機会を設ける・残存機能を活用、本人にできることは見守る・過剰なフォローはせず、できないことも少しのフォローでできるようサポートをする・定期的実践状況を振り返る機会を設ける(カンファレンス、会議)	12ヶ月
2		日常生活の充実を図る	<ul style="list-style-type: none">・行事や外出する機会を増やしてストレスを軽減して心身の状態の安定化を図る・利用者一人ひとりと信頼関係を築き、安心して生活が送れる・本人に『居場所がある』と実感してもらえる	<ul style="list-style-type: none">・家事活動、余暇活動を積極的に提供していく・毎日一人ひとりと向き合い、寄り添う時間を設けて趣味、嗜好の把握に努める・本人の希望の実現を模索していく・地域での交流活動を継続していく	12ヶ月
3		チームワークの構築を図る	<ul style="list-style-type: none">・個々の価値観の違い、多様性を受容できる・情報の共有ができる・理念に沿ったケアがチームで実践できる	<ul style="list-style-type: none">・一人ひとりがコミュニケーションを大切にする・他者を思いやる『お互い様』の気持ちを忘れない・報告、連絡、相談を怠らず、何でも話し合える関係を築く・法人内外での研修へ参加する機会を設けて自己の置かれている環境の現状把握に活かす	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。